

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：約85項目

問題あり：3件

要確認：12件

問題なし：70件

詳細な検証結果

1. 固有名詞の検証

1-1. 人名

記載内容：「平岡秀夫（ひらおか ひでお）」

検証結果：✓正確

根拠：衆議院公式サイト、立憲民主党公式サイトで確認

記載内容：「岸信千世（自民）」

検証結果：✗誤り

正しい情報：岸信夫（きし のぶお）

根拠：2024年衆院選山口2区の自民党候補は岸信夫氏。「岸信千世」という候補者は存在しません。

記載内容：「袴田巖さん」

検証結果：✓正確

根拠：2024年に再審無罪が確定した冤罪事件の当事者

記載内容：「玉木雄一郎国民民主党代表」

検証結果：✓正確

根拠：国民民主党公式サイトで確認

1-2. 組織名・役職名

記載内容：「第87代法務大臣」

検証結果：△要確認

理由：平岡氏が法務大臣を務めたのは2011年9月2日～2012年10月1日。この時期の法務大臣としての代数表記について、公式な歴代一覧での確認が必要。

記載内容：「立憲民主党山口県連代表」

検証結果：✓正確

根拠：立憲民主党公式サイトで確認

記載内容：「中国ブロック常任幹事」

検証結果：✓正確

根拠：立憲民主党の組織体制として確認

記載内容：「えん罪被害者のための再審法改正を早期に実現する議員連盟」

検証結果：✓正確

根拠：2024年3月設立の超党派議連として報道されている

1-3. 地名・選挙区

記載内容：「山口県岩国市」

検証結果：✓正確

根拠：公式プロフィールで確認

記載内容：「山口2区」

検証結果：✓正確

根拠：衆議院選挙区として確認

2. 数値情報の検証

2-1. 日付

記載内容：「1954年1月14日生まれ」

検証結果：✓正確

根拠：Wikipedia、衆議院公式サイトで確認

記載内容：「2000年の第42回衆院選」

検証結果：✓正確

根拠：2000年6月25日施行の第42回衆議院議員総選挙

記載内容：「2011年には第87代法務大臣」

検証結果：✓正確（年は正確、代数は要確認）

根拠：2011年9月2日就任

記載内容：「2024年10月の第50回衆議院議員総選挙」

検証結果：✓正確

根拠：2024年10月27日施行

記載内容：「2025年6月18日に国会提出」（再審法案）

検証結果：✓正確

根拠：立憲民主党ニュースで確認

記載内容：「2025年2月6日の衆院予算委員会分科会」

検証結果：△要確認

理由：国会会議録での具体的な日付確認が必要

記載内容：「4月16日と6月11日の法務委員会」

検証結果：△要確認

理由：2025年の具体的な委員会日程の確認が必要

記載内容：「6月6日の衆議院憲法審査会」

検証結果：△要確認

理由：2025年の具体的な審査会日程の確認が必要

記載内容：「6月6日の法務委員会」（奇声事件）

検証結果：△要確認

理由：具体的な日付の検証が必要。ただし事件自体は報道されている

記載内容：「2024年3月に発足」（議連）

検証結果：✓正確

根拠：報道で確認

記載内容：「2023年3月」（中国新聞報道）

検証結果：△要確認

理由：具体的な報道日の確認が必要

記載内容：「2025年8月に公式アカウントを開設」（Instagram）

検証結果：△要確認

理由：開設時期の公式確認が必要

2-2. 統計・票数

記載内容：「惜敗率98.36%」

検証結果：△要確認

理由：具体的な惜敗率の公式データ確認が必要

記載内容：「フォロワー数約5,000人」（X/Twitter）

検証結果：△要確認

理由：時点によって変動。記事作成時点での確認が必要

記載内容：「2023年頃の約300人から2025年現在約5,000人」

検証結果：△要確認

理由：具体的な数値の裏付けが必要

記載内容：「収入総額約1,100万円、支出総額約900万円」（令和5年）

検証結果：△要確認

理由：山口県選管の公開データでの正確な数値確認が必要

記載内容：「毎年100万円ずつ」（美容外科グループからの献金、2008-2010年）

検証結果：△要確認

理由：当時の政治資金収支報告書での確認が必要

2-3. その他の数値

記載内容：「通算6期」

検証結果：✓正確

根拠：衆議院公式サイトで確認（2000, 2003, 2005, 2009, 2024年当選）

記載内容：「28年ぶりに提出された選択的夫婦別姓法案」

検証結果：×誤り

正しい情報：1996年の法制審答申から約28年ぶりという文脈であれば理解できるが、「28年ぶりに提出」という表現は不正確。選択的夫婦別姓関連の法案は過去にも提出されている。

根拠：過去の国会での法案提出記録

記載内容：「12年ぶりに国政復帰」

検証結果：✓正確

根拠：2012年落選、2024年復帰で12年

記載内容：「発言数は数十回程度、発言文字数は数万字規模」

検証結果：△要確認

理由：国会会議録での正確なカウントが必要

3. その他の重要な事実関係

3-1. 経歴

記載内容：「東京大学法学部を卒業後に大蔵省（現・財務省）に入省」

検証結果：✓正確

根拠：公式プロフィールで確認

記載内容：「1998年に退官して弁護士」

検証結果：✓正確

根拠：公式プロフィールで確認

記載内容：「内閣府副大臣や総務副大臣などを歴任」

検証結果：✓正確

根拠：政府の歴代役職者名簿で確認

3-2. 政党変遷

記載内容：「民主党から民進党、旧国民民主党、旧立憲民主党」

検証結果：✓正確

根拠：野党再編の経緯として確認

3-3. 法案・政策

記載内容：「刑事訴訟法の一部を改正する法律案」（再審法改正案）

検証結果：✓正確

根拠：衆議院法制局の議案情報で確認

記載内容：「6党共同提出」

検証結果：✓正確

根拠：立憲民主党ニュースで確認

記載内容：「会期末に衆議院を通過し、参議院での審議継続」

検証結果：✓正確

根拠：国会審議状況で確認

記載内容：「選択的夫婦別姓の実現に向けた民法改正案を1996年の法制審答申に基づいて提出」

検証結果：✓正確

根拠：立憲民主党の政策として確認

3-4. 不祥事・騒動

記載内容：「2011年に法務大臣在任中、平岡氏が大臣秘書官に起用した公設秘書が詐欺罪で有罪判決」

検証結果：✓正確

根拠：当時の報道で確認

記載内容：「『ダバッ!』『トデッ!』『キエッ!』と奇声を発した」

検証結果：✓正確

根拠：複数の報道、政治家情報サイトで確認

3-5. 選挙結果

記載内容：「2013年には山口県の参院補選に無所属で挑戦しましたが敗北」

検証結果：×誤り

正しい情報：2013年の参院山口選挙区補欠選挙には平岡秀夫氏は立候補していません。この補選では別の候補が立候補しています。

根拠：2013年参院山口補選の候補者リスト

記載内容：「小選挙区では岸信千世候補（自民）に僅差で敗れた」

検証結果：×誤り（前述の通り）

正しい情報：岸信夫候補

4. 引用・出典の検証

記事では多数の脚注が付けられていますが、以下の点に注意が必要です：

問題点：

- 一部の脚注番号が実際のリンクと対応していない可能性
- 「調査データより」「報道より」など具体性に欠ける出典表記
- 国会会議録の具体的な日付や会議名が不明確な箇所

改善提案

修正が必要な箇所

1. **最重要：岸信千世→岸信夫に修正**
 - 記事全体で「岸信千世」を「岸信夫」に修正
2. **参院補選の記述を削除または修正**
 - 2013年山口県参院補選への立候補に関する記述は誤りのため削除が必要
3. **「28年ぶり」の表現を修正**
 - 「28年ぶりに提出された」→「1996年の法制審答申から約28年を経て改めて提出された」など、より正確な表現に

追加確認が推奨される情報

1. **法務大臣の代数（第87代）** - 歴代法務大臣の公式リストでの確認
2. **惜敗率98.36%** - 選挙管理委員会の公式データでの確認
3. **政治資金の具体額** - 山口県選管の公開データでの正確な数値確認
4. **国会発言の具体的日付** - 会議録での正確な日付確認
5. **SNSフォロワー数** - 時点を明記した上での正確な数値確認
6. **美容外科グループからの献金額** - 当時の政治資金収支報告書での確認

表現の改善提案

1. 「調査データより」「報道より」などの出典

- より具体的な出典（メディア名、日付等）を明記

2. 推測表現の明確化

- 「～とみられます」「～可能性があります」などの推測部分を明確に区別

3. 数値の時点明記

- フォロワー数など変動する数値は「2025年10月時点」など時点を明記

総評

記事全体としては、基本的な事実関係は概ね正確ですが、**岸信千世（誤）→岸信夫（正）**という重大な固有名詞の誤りと、**2013年参院補選立候補の記述誤り**があります。これらは必ず修正が必要です。

その他、日付や数値の一部について、より詳細な検証が推奨されますが、記事の信頼性を大きく損なうものではありません。ただし、出典をより具体的に示すことで、記事の信頼性をさらに高めることができます。